

Lev

Chapter 13

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וַיְדַבֵּר יְהוָה אֶל-מֹשֶׁה וַאֲלֵ-אַהֲרֹן לֵאמֹר: 1
言われた アロン そして-[に] モーセ [に] 主は そして-語った
[H0559](#) [H0175](#) [H0413](#) [H4872](#) [H0413](#) [H3068](#) [H1696](#)

主はまたモーセとアロンに言われた、

אָדָם כִּי-יְהִיָּה בְּעוֹר-בְּשָׂרוֹ שָׂאת אִז-סַפְחַת אִז-בְּהָרַת אִז 2
あるいは かしぶた あるいは 腫れもの その-肉の 皮膚に あるなら もし 人が
[H0934](#) [H5597](#) [H7613](#) [H1320](#) [H5785](#) [H1961](#) [H0120](#)

וְהָיָה בְּעוֹר-בְּשָׂרוֹ לִנְגַע בְּשָׂרוֹ אֶל-אַהֲרֹן וְהוּבָא 3
皮膚に そして-なったなら 疫病の その-肉の [へ] その者は-連れて行かれる
[H0175](#) [H0413](#) [H0935](#) [H6883](#) [H5061](#) [H1320](#) [H5785](#) [H1961](#)

וְהָיוּ הַכֹּהֲנִים אֶחָד אֶל-אִז אִז הַכֹּהֵן 4
祭司たちの-もとへ その-子らの 一人の [へ] あるいは 祭司の-もとへ
[H3548](#) [H0259](#) [H0413](#) [H3548](#)

「人がその身の皮に腫、あるいは吹出物、あるいは光る所ができ、これがその身の皮にらい病の患部のようになるならば、その人を祭司アロンまたは、祭司なるアロンの子たちのひとりのもとに、連れて行かなければならない。

וַיִּרְאֶה הַכֹּהֵן אֶת-הַנֶּגַע בְּעוֹר-הַבָּשָׂר וְשֵׁעַר בִּנְיַע וְהִפְךָ 3
祭司が そして-調べる [を] その-患部を 皮膚の その-患部を 肉の 患部は
[H2015](#) [H5061](#) [H8181](#) [H1320](#) [H5785](#) [H5061](#) [H0853](#) [H3548](#) [H7200](#)

לָבֵן וּמִרְאֵה הַנֶּגַע עֲמֹק מֵעוֹר בְּשָׂרוֹ נֶגַע צָרַעַת הוּא 4
そして-見た目が 深い 患部の 皮膚より 肉の 患部は である ツアラアト
[H1931](#) [H6883](#) [H5061](#) [H1320](#) [H5785](#) [H6013](#) [H5061](#) [H4758](#) [H3836](#)

וַיִּרְאֶה הַכֹּהֵן וְטָמֵא אֹתוֹ: 5
祭司は そして-調べた後 その者を そして-汚れていると-宣告する
[H0853](#) [H3548](#) [H7200](#)

祭司はその身の皮の患部を見、その患部の毛がもし白く変り、かつ患部が、その身の皮よりも深く見えるならば、それはらい病の患部である。祭司は彼を見て、これを汚れた者としなければならない。

וְאִם-בְּהָרַת לְבָנָה הוּא בְּעוֹר בְּשָׂרוֹ וְעֵמֶק אִי-מִרְאֵה 4
しかし-もし 光る-斑点が 白い 皮膚に 肉の 患部は [否定] その-見た目が
[H4758](#) [H0369](#) [H6013](#) [H1320](#) [H5785](#) [H1931](#) [H3836](#) [H0934](#)

מִן-הָעוֹר וְשֵׁעֶרָה לֹא-הָפֵךְ לָבֵן וְהִסְתַּיֵּר הַכֹּהֵן אֶת- 5
皮膚より [より] そして-その-毛が [否定] 白く 変わっていない 祭司は
[H0853](#) [H3548](#) [H5462](#) [H3836](#) [H2015](#) [H3808](#) [H8181](#) [H5785](#)

וְהִנֵּנֶה שִׁבְעַת יָמִים: 6
患部のある者を 七 日間
[H3117](#) [H7651](#) [H5061](#)

もしまたその身の皮の光る所が白くて、皮よりも深く見えず、また毛も白く変っていないならば、祭司はその患者を七日のあいだ留め置かなければならない。

לֹא- [否定] H3808	בְּעֵינָיו その-目に	עָמַד 止まっている H5975	הַנֶּנֶע 患部が H5061	וְהִנָּה そして-見よ H2009	הַשְּׁבִיעִי 第七の H7637	בְּיוֹם その-日に H3117	הַכֹּהֵן 祭司が H3548	וְרָאָהוּ そして-調べる H7200	5
		שְׁנַיִת: 二度目に H8145	יָמִים 日間 H3117	שִׁבְעַת 七 H7651	הַכֹּהֵן 祭司は H3548	וְהִסְגִּירוּ そして-隔離する H5462	בְּעוֹר 皮膚に H5785	הַנֶּנֶע 患部が H5061	פָּשָׂה 広がっていない H6581

七日目に祭司はこれを見て、もし患部の様子に変わりがなく、また患部が皮に広がっていないならば、祭司はその人をさらに七日のあいだ留め置かなければならない。

הַנֶּנֶע 患部が H5061	כִּתְהָ 薄くなった H3544	וְהִנָּה そして-見よ H2009	שְׁנַיִת 二度目に H8145	הַשְּׁבִיעִי 第七の H7637	בְּיוֹם その-日に H3117	אֹתוֹ その者を H0853	הַכֹּהֵן 祭司が H3548	וְרָאָה そして-調べる H7200	6
הִיא である H1931	מְסֻפָּחַת かさぶた H4556	הַכֹּהֵן 祭司は H3548	וְטָהַרוּ そして-清いと-宣告する H2891	בְּעוֹר 皮膚に H5785	הַנֶּנֶע 患部が H5061	פָּשָׂה 広がっていない H6581	וְלֹא- そして-[否定] H3808	וְכִבְסוּ そして-洗う H3526	
				וְטָהַר: そして-清くなる H2891	בְּנָדוֹ その-衣を H3526				

七日目に祭司は再びその人を見て、患部がもし薄らぎ、また患部が皮に広がっていないならば、祭司はこれを清い者としなければならぬ。これは吹出物である。その人は衣服を洗わなければならない。そして清くなるであろう。

הַכֹּהֵן 祭司に H3548	אֶל- [に] H0413	הִרְאָתוֹ 彼が-見せた H7200	אַחֲרָי その後 H5785	בְּעוֹר 皮膚に H5785	הַמְסֻפָּחַת かさぶたが H4556	תִּפְשָׂה 広がるなら H6581	פָּשָׂה 広がり H6581	וְאִם- しかし-もし H2891	7
			הַכֹּהֵן: 祭司の-もとに H3548	אֶל- [に] H0413	שְׁנַיִת 二度目に H8145	וְנִרְאָה そして-現れる H7200	לְטָהֲרָתוֹ 清めの-ために H2891		

しかし、その人が祭司に見せて清い者とされた後に、その吹出物が皮に広くひろがるならば、再び祭司にその身を見せなければならない。

בְּעוֹר 皮膚に H5785	הַמְסֻפָּחַת かさぶたが H4556	פָּשָׂתָהּ 広がっている H6581	וְהִנָּה そして-見よ H2009	הַכֹּהֵן 祭司が H3548	וְרָאָה そして-調べる H7200	8
פ [区切り]	הוא: である H1931	צָרַעַת ツアラアト H6883	הַכֹּהֵן 祭司は H3548	וְנִמְאָו そして-汚れていると-宣告する H3548		

祭司はこれを見て、その吹出物が皮に広がっているならば、祭司はその人を汚れた者としなければならない。これはらい病である。

הַכֹּהֵן: 祭司の-もとへ H3548	אֶל- [へ] H0413	וְהוּבָא その者は-連れて行かれる H0935	בְּאָדָם 人に H0120	תְּהִיָּה あるなら H1961	כִּי もし H1961	צָרַעַת ツアラアトの H6883	נֶנֶע 患部が H5061	9
-------------------------------	----------------------	-----------------------------------	-------------------------	----------------------------	---------------------	----------------------------	-----------------------	---

もし人にらい病の患部があるならば、その人を祭司のもとに連れて行かなければならない。

שַׁעַר 毛を H8181	הִפְכָּה 変えた H2015	וְהָיָא そして-それが H1931	בְּעוֹר 皮膚に H5785	לְבָנָה 白い H3836	שְׁאֵת- 腫れものが H7613	וְהִנָּה そして-見よ H2009	הַכֹּהֵן 祭司が H3548	וְרָאָה そして-調べる H7200	10
				בְּשֵׂאת: 腫れものに H7613	חַי 生きた H1320	בְּשָׂר 肉の H1320	וּמְחַיָּת そして-生きた-肉が H4241	לָבָן 白く H3836	

祭司がこれを見て、その皮に白い腫があり、その毛も白く変り、かつその腫に生きた生肉が見えるならば、

לֹא הִכְהֵן וְטִמְאָו וְכִסְתָּהּ בְּשָׂרוֹ בְּעוֹר הוּא נוֹשֵׁנָת זָרְעֵת 11
[否定] 祭司は そして-汚れていると-宣告する その-肉の 皮膚に ものである 古い ツアラアト
H3808 H3548 H1320 H5785 H1931 H3462 H6883

הוּא טִמְאָ כִּי יִסְגְּרֵנִי
からである 汚れている なぜなら 隔離しない
H1931 H2931 H5462

これは古いらい病がその身の皮にあるのであるから、祭司はその人を汚れた者としなければならない。その人は汚れた者であるから、これを留め置くに及ばない。

אֵת הַזָּרְעֵת וְכִסְתָּהּ בְּעוֹר הַזָּרְעֵת תִּפְרָח פָּרוּחַ וְאִם- 12
[を] ツアラアトが そして-覆ったなら 皮膚に ツアラアトが 広がるなら 広がり しかし-もし
H0853 H6883 H3680 H5785 H6883

מֵרֹאה לְכֹל- רַגְלָיו וְעַד- מֵרֹאשׁוֹ הַנֹּגַע עוֹר כָּל-
見える-ところ すべての その-足まで そして-[まで] その-頭から 患部のある者の 皮膚を すべての
H4758 H3605 H7272 H5704 H5061 H5785 H3605

הַכְהֵן: עֵינָי
祭司の 目の
H3548

もしらい病が広く皮に出て、そのらい病が、その患者の皮を頭から足まで、ことごとくおおい、祭司の見るところすべてに及んでおれば、

בְּשָׂרוֹ כָּל- אֵת הַזָּרְעֵת כִּסְתָּהּ וְהִנֵּה הִכְהֵן וְרֹאה 13
その-肉を すべての [を] ツアラアトが 覆っている そして-見よ 祭司が そして-調べる
H1320 H3605 H0853 H6883 H3680 H2009 H3548 H7200

הוּא: טָהוֹר לָבֵן הִפָּךְ כָּלּוֹ הַנֹּגַע אֵת- וְיִטְהַר
ものである 清い 白く 変わった すべてのが 患部のある者を [を] そして-清いと-宣告する
H1931 H2889 H3836 H2015 H3605 H5061 H0853 H2891

祭司はこれを見、もしらい病がその身をことごとくおおっておれば、その患者を清い者としなければならない。それはことごとく白く変わったから、彼は清い者である。

וְכִיּוֹם וּבִיּוֹם הִרְאֹתָ בּוֹ בְּשָׂרָה 14
汚れる 生きた 肉が そこに 現れた しかし-日に
H1320 H7200 H3117

しかし、もし生肉がその人に現れておれば、汚れた者である。

הַחַי הַבָּשָׂר וְטִמְאָו הַחַי הַבָּשָׂר אֵת הִכְהֵן וְרֹאה 15
生きた その-肉は そして-汚れていると-宣告する 生きた その-肉を [を] 祭司が そして-調べる
H1320 H0853 H3548 H7200

הוּא: זָרְעֵת הוּא טִמְאָ
である ツアラアト ものである 汚れている
H1931 H6883 H1931 H2931

祭司はその生肉を見て、その人を汚れた者としなければならない。生肉は汚れたものであって、それはらい病である。

אֶל- וּבָא לְלֶבֶן וְנִהְפָּךְ הַחַי הַבָּשָׂר יָשׁוּב כִּי אִזּוֹ 16
[へ] そして-来る 白く そして-変わり 生きた その-肉が 戻るなら もし あるいは
H0413 H0935 H3836 H2015 H1320 H7725

הַכְהֵן:
祭司の-もとへ
H3548

そしてもし皮に広くひろがっているならば、祭司はその人を汚れた者としなければならない。それは患部だからである。

הַשָּׂחִין	צִרְבַּת	פְּשֵׁתָהּ	לֹא	הַבְּהֵרֶת	תִּעֲמָד	תַּחֲלִיָּהּ	וְאִם־	23
その-傷跡	腫れ物の-跡	広がらないなら	[否定]	光る-斑点が	留まるなら	その-場所に	しかし-もし	
H7822		H6581	H3808	H0934	H5975	H8478		

וְהָיָה	וְשָׂחֵרוּ	הַכֹּהֵן:	ס
である	そして-清いと-宣告する	祭司は	[区切り]
H1931	H2891	H3548	

しかし、その光る所がもしその所にとどまって広がらなければ、それは腫物の跡である。祭司はその人を清い者としなければならない。

מֵחַיִת	וְהָיְתָה	אֵשׁ	מִכּוֹת־	בְּעֹרֹו	יְהִיָּה	כִּי־	בְּשָׂר	אֹו	24
生きた-肉が	そして-あった	火の	火傷が	その-皮膚に	あるなら	もし	肉に	あるいは	
H4241	H1961	H0784	H4348	H5785	H1961		H1320		

לְבָנָה:	אֹו	אֲדַמְדָּמַת	לְבָנָה	בְּהֵרֶת	הַמִּכּוֹה
白い	あるいは	赤みがかった	白くて	光る-斑点が	火傷の
H3836		H0125	H3836	H0934	H4348

また身の皮にやけどがあつて、そのやけどの生きた肉がもし赤みをおびた白、または、ただ白くて光る所となるならば、

בְּבֵהֶרֶת	לָבָן	שֵׁעַר	וְהָיָה	וְהָיָה	הַכֹּהֵן	אֹתָהּ	וְרָאָהּ	25
光る-斑点の中に	白く	毛が	変わった	そして-見よ	祭司が	それを	そして-調べる	
H0934	H3836	H8181	H2015	H2009	H3548	H0853	H7200	

פָּרְחָהּ	בְּמִכּוֹה	הוּא	צָרַעַת	הָעוֹר	מִן־	עֲנֹק	וּמְרָאָהּ
広がった	火傷から	である	ツアラアト	皮膚より	[より]	深い	そして-その-見た目が
	H4348	H1931	H6883	H5785		H6013	H4758

הוא:	צָרַעַת	גָּנַע	הַכֹּהֵן	אֹתוֹ	וְטָמֵא
ものである	ツアラアトの	患部は	祭司は	その者を	そして-汚れていると-宣告する
H1931	H6883	H5061	H3548	H0853	

祭司はこれを見なければならぬ。そしてもし、その光る所にある毛が白く変って、そこが皮よりも深く見えるならば、これはやけどに生じたらしい病である。祭司はその人を汚れた者としなければならない。これはらい病の患部だからである。

וּשְׁפֹלָהּ	לָבָן	שֵׁעַר	בְּבֵהֶרֶת	אִין־	וְהָיָה	הַכֹּהֵן	וְרָאָהּ	וְאִם־	26
そして-低く	白い	毛が	光る-斑点に	[否定]	そして-見よ	祭司が	調べて	しかし-もし	
H8217	H3836	H8181	H0934	H0369	H2009	H3548	H7200		

יָמִים:	שִׁבְעַת	הַכֹּהֵן	וְהִסְגִּירוּ	כֶּהָה	וְהוּא	הָעוֹר	מִן־	אֵינָנָה
日間	七	祭司は	そして-隔離する	薄いなら	そして-それが	皮膚より	[より]	ないなら
H3117	H7651	H3548	H5462	H3544	H1931	H5785		H0369

けれども祭司がこれを見て、その光る所に白い毛がなく、また皮よりも低い所がなく、かえって薄らいでいるならば、祭司はその人を七日のあいだ留め置き、

בְּעוֹר	תַּפְשָׁהּ	פָּשָׁהּ	אִם־	הַשְּׁבִיעִי	בַּיּוֹם	הַכֹּהֵן	וְרָאָהּ	27
皮膚に	広がるなら	広がり	もし	第七の	その-日に	祭司が	そして-調べる	
H5785	H6581	H6581		H7637	H3117	H3548	H7200	

הוא:	צָרַעַת	גָּנַע	אֹתוֹ	הַכֹּהֵן	וְטָמֵא
ものである	ツアラアトの	患部は	その者を	祭司は	そして-汚れていると-宣告する
H1931	H6883	H5061	H0853	H3548	

七日目に祭司は彼を見なければならぬ。もし皮に広くひろがっているならば、祭司はその人を汚れた者としなければならない。これはらい病の患部だからである。

וְהוּא בְּעוֹר פְּשֻׁתָּה לֹא הַבְּהֵרֶת תִּעְמָד תַּחֲרִיחַ וְאִם־ 28
 そして-それが 皮膚に 広がらないなら [否定] 光る-斑点が 留まるなら その-場所に しかし-もし
[H1931](#) [H5785](#) [H6581](#) [H3808](#) [H0934](#) [H5975](#) [H8478](#)

הַמְּכוּה צָרַבְתָּ כִּי־ הַכֹּהֵן וְטָהְרוּ הוּא הַמְּכוּה שָׂאתָ כִּהְיָה 29
 火傷の 傷跡 なぜなら 祭司は そして-清いと-宣告する ものである 火傷の 腫れは 薄いなら
[H4348](#) [H3548](#) [H2891](#) [H1931](#) [H4348](#) [H7613](#) [H3544](#)

פ הוּא:
 [区切り] であるから
[H1931](#)

もしその光る所が、その所にとどまって、皮に広がらずに、かえて薄らいているならば、これはやけどの腫である。祭司はその人を清い者としなければならない。これはやけどの跡だからである。

וְאִישׁ אִו אִשָּׁה כִּי־ יְהִיָּה בּוֹ נִגַּע בְּרֹאשׁ אִו בִּזְקֵן:
 そして-男が あるいは 女が もし あるなら そこに 患部が 頭に あるいは あごに
[H0376](#) [H0802](#) [H1961](#) [H5061](#) [H2206](#)

男あるいは女がもし、頭またはあごに患部が生じたならば、

וְרֹאֵה הַכֹּהֵן אֶת־ הַנִּגַּע וְהִנֵּה מִרְאֵהוּ עֲמֻק מִן־ הָעוֹר 30
 そして-調べる 祭司が [を] その-患部を そして-見よ その-見た目が 深い [より] 皮膚より
[H7200](#) [H3548](#) [H0853](#) [H5061](#) [H2009](#) [H4758](#) [H6013](#) [H5785](#)

וְבוֹ שְׁעָרָה צָהָב רֶגֶל וְטִמָּא אֹתוֹ הַכֹּהֵן נִחַק 31
 そして-そこに 毛が 黄色い 細い そして-汚れていると-宣告する その者を 祭司は はげがある
[H8181](#) [H6669](#) [H1851](#)

הוּא צָרַעַת הָרֹאשׁ אִו הַנִּזְקֵן הוּא:
 ものである ツアラアト 頭の あるいは あごの ものである
[H1931](#) [H6883](#) [H2206](#) [H1931](#)

祭司はその患部を見なければならない。もしそれが皮よりも深く見え、またそこに黄色の細い毛があるならば、祭司はその人を汚れた者としなければならない。それはかいせんであって、頭またはあごのらい病だからである。

וְכִי־ יִרְאֶה הַכֹּהֵן אֶת־ נִגַּע וְהִנֵּה אֵין־ מִרְאֵהוּ 31
 しかし-もし 調べて 祭司が [を] 患部を そして-見よ [否定] その-見た目が
[H7200](#) [H3548](#) [H0853](#) [H5061](#) [H5424](#) [H2009](#) [H0369](#) [H4758](#)

עֲמֻק מִן־ הָעוֹר וְשַׁעַר שָׁחַר אֵין־ בּוֹ וְהִסְגִּיר הַכֹּהֵן אֶת־ 32
 深く [より] 皮膚より そして-毛が 黒い [否定] そこに そして-隔離する 祭司は [を] 深く
[H6013](#) [H5785](#) [H8181](#) [H7838](#) [H0369](#) [H5462](#) [H3548](#) [H0853](#)

נִגַּע הַנִּזְקֵן שִׁבְעַת יָמִים:
 患部のある はげのある者を 七 日間
[H5061](#) [H5424](#) [H7651](#) [H3117](#)

また祭司がそのかいせんの患部を見て、もしそれが皮よりも深く見えず、またそこに黒い毛がないならば、祭司はそのかいせんの患者を七日のあいだ留め置き、

וְרֹאֵה הַכֹּהֵן אֶת־ הַנִּגַּע בְּיוֹם הַשְּׁבִיעִי וְהִנֵּה לֹא־ פָּשָׂה 32
 そして-調べる 祭司が [を] 患部を その-日に 第七の そして-見よ [否定] 広がっていない
[H7200](#) [H3548](#) [H0853](#) [H5061](#) [H3117](#) [H7637](#) [H2009](#) [H3808](#) [H6581](#)

הַנִּזְקֵן וְלֹא־ הִנָּה בּוֹ שַׁעַר צָהָב וּמִרְאֵה הַנִּזְקֵן אֵין־ עֲמֻק 33
 はげが そして-[否定] ない そこに 毛が 黄色い そして-見た目が はげの [否定] 深くない
[H5424](#) [H3808](#) [H1961](#) [H8181](#) [H6669](#) [H4758](#) [H5424](#) [H0369](#) [H6013](#)

מִן־ הָעוֹר:
 皮膚より [より]
[H5785](#)

七日目に祭司はその患部を見なければならぬ。そのかいせんがもし広がらず、またそこに黄色の毛がなく、そのかいせんが皮よりも深く見えないならば、

הַכֹּהֵן	וְהִסְתִּיר	יִנָּלֵחַ	לֹא	הַנֶּחֱתָק	וְאֵת־	וְהִתְנַלֵּחַ	33
祭司は	そして-隔離する	そらない	[否定]	はげのあるところは	しかし-[を]	そして-そりを-そる	
H3548	H5462	H1548	H3808	H5424	H0853	H1548	

שְׁנִיתִ:	יָמִים	שִׁבְעַת	הַנֶּחֱתָק	אֵת־
二度目に	日間	七	はげのある者を	[を]
H8145	H3117	H7651	H5424	H0853

その人は身をそらなければならない。ただし、そのかいせんをそってはならない。祭司はそのかいせんのある者をさらに七日のあいだ留め置き、

לֹא־	וְהִנֵּה	הַשְּׁבִיעִי	בַּיּוֹם	הַנֶּחֱתָק	אֵת־	הַכֹּהֵן	וְרָאָה	34
[否定]	そして-見よ	第七の	その-日に	はげのあるところを	[を]	祭司が	そして-調べる	
H3808	H2009	H7637	H3117	H5424	H0853	H3548	H7200	

הָעוֹר	מִן־	עֲמֹק	אֵינְנוּ	וּמְרֹאֵהוּ	בָּעוֹר	הַנֶּחֱתָק	פְּשָׁה
皮膚より	[より]	深く	ない	そして-その-見た目が	皮膚に	はげが	広がっていない
H5785		H6013	H0369	H4758	H5785	H5424	H6581

וְטָהַר:	בְּנִדְיוֹ	וְכִבֵּס	הַכֹּהֵן	אֹתוֹ	וְטָהַר
そして-清くなる	その-衣を	そして-洗う	祭司は	その者を	そして-清いと-宣告する
H2891		H3526	H3548	H0853	H2891

七日目に祭司はそのかいせんを見なければならぬ。もしそのかいせんが皮に広がらず、またそれが皮よりも深く見えないならば、祭司はその人を清い者としなければならない。その人はまたその衣服を洗わなければならない。そして清くなるであろう。

טָהַרְתּוֹ:	אַחֲרָי	בָּעוֹר	הַנֶּחֱתָק	יִפְשָׁה	פְּשָׁה	וְאִם־	35
その-清めの	その後	皮膚に	はげが	広がるなら	広がり	しかし-もし	
H2893		H5785	H5424	H6581	H6581		

しかし、もし彼が清い者とされた後に、そのかいせんが、皮に広くひろがるならば、

הַכֹּהֵן	יִבְקַר	לֹא־	בָּעוֹר	הַנֶּחֱתָק	פְּשָׁה	וְהִנֵּה	הַכֹּהֵן	וְרָאָה	36
祭司は	探さない	[否定]	皮膚に	はげが	広がっている	そして-見よ	祭司が	そして-調べる	
H3548	H1239	H3808	H5785	H5424	H6581	H2009	H3548	H7200	

הוּא:	טָמֵא	הַצָּהָב	לְשַׁעַר
ものである	汚れている	黄色い	黄色い-毛を
H1931	H2931	H6669	H8181

祭司はその人を見なければならない。もしそのかいせんが皮に広がっているならば、祭司は黄色の毛を捜すまでもなく、その人は汚れた者である。

נִרְפָּא	בּוֹ	צִמְחָה־	שְׁחָר	וְשַׁעַר	הַנֶּחֱתָק	עֲמֹד	בְּעֵינָיו	וְאִם־	37
癒えた	そこに	生えたなら	黒い	そして-毛が	はげが	止まっているなら	その-目に	しかし-もし	
H7495		H6779	H7838	H8181	H5424	H5975			

וְטָהַר:	הַכֹּהֵן:	הוּא	טָהוֹר	הַנֶּחֱתָק
そして-清いと-宣告する	祭司は	ものである	清い	はげが
H3548	H2891	H1931	H2889	H5424

しかし、もしそのかいせんの様子に変わりなく、そこに黒い毛が生じているならば、そのかいせんは直ったので、その人は清い。祭司はその人を清い者としなければならない。

כְּהָרֵת 光る-斑点が [H0934](#)
 כְּהָרֵת 光る-斑点が [H0934](#)
 בְּשָׂרָם その-肉の [H1320](#)
 בְּעוֹר־ 皮膚に [H5785](#)
 יִהְיֶה あるなら [H1961](#)
 כִּי もし [H0802](#)
 אִשָּׁה 女が [H0802](#)
 אִזְּ אあるいは [H0376](#)
 וְאִישׁ そして-男が [H0376](#)
38

לְבָנֹת׃
 白い
[H3836](#)

また男あるいは女がもし、その身の皮に光る所、すなわち白い光る所があるならば、

בְּהַק 白なまず [H0933](#)
 לְבָנֹת 白い [H3836](#)
 כְּהוֹת 薄い [H3544](#)
 כְּהָרֵת 光る-斑点が [H0934](#)
 בְּשָׂרָם その-肉の [H1320](#)
 בְּעוֹר־ 皮膚に [H5785](#)
 וְהִנֵּה そして-見よ [H2009](#)
 הַכֹּהֵן 祭司が [H3548](#)
 וְרָאָה そして-調べる [H7200](#)
39

וְהָיָה 区切り] [H1931](#)
 טָהוֹר 清い [H2889](#)
 בְּעוֹר 皮膚に [H5785](#)
 פָּרַח 現れた [H1931](#)
 הָיָא である [H1931](#)

祭司はこれを見なければならない。もしその身の皮の光る所が、鈍い白であるならば、これはただ白せんがその皮に生じたのであって、その人は清い。

הָיָא ものである [H1931](#)
 טָהוֹר 清い [H2889](#)
 הָיָא ものである [H1931](#)
 קָרַח はげている [H7142](#)
 רֹאשׁוֹ 其の-頭-の-毛が [H4803](#)
 יִמְרָט 抜けるなら [H4803](#)
 כִּי もし [H0376](#)
 וְאִישׁ そして-男が [H0376](#)
40

人がもしその頭から毛が抜け落ちてても、それがはげならば清い。

הָיָא ものである [H1931](#)
 גִּבַּח 額が-はげている [H1371](#)
 רֹאשׁוֹ 其の-頭-の-毛が [H4803](#)
 יִמְרָט 抜けるなら [H4803](#)
 פָּנָיו 其の-顔の [H6440](#)
 מִפְּאֵת 前の-方から [H6285](#)
 וְאִם そして-もし [H0376](#)
41

הָיָא ものである [H1931](#)
 טָהוֹר 清い [H2889](#)

もしその額の毛が抜け落ちてても、それが額のはげならば清い。

אֲדַמָּת 赤みがかつた [H0125](#)
 לָבָן 白く [H3836](#)
 הַנֶּנֶע 患部が [H5061](#)
 בְּנִפְחַת 是げた-額に [H1372](#)
 אִזְּ あるいは [H0802](#)
 בְּקַרְחַת 是げた-頭に [H7146](#)
 יִהְיֶה あるなら [H1961](#)
 וְכִי しかし-もし [H0376](#)
42

בְּנִפְחַתוֹ 其の-はげた-額に [H1372](#)
 אִזְּ あるいは [H0802](#)
 בְּקַרְחַתוֹ 其の-はげた-頭に [H7146](#)
 הָיָא ものである [H1931](#)
 פָּרַחַת 広がっている [H6285](#)
 צָרַעַת ツアラアトが [H6883](#)

けれども、もしそのはげ頭または、はげ額に赤みをおびた白い患部があるならば、それはそのはげ頭または、はげ額にら病が発したのである。

אֲדַמָּת 赤みがかつた [H0125](#)
 לָבָן 白くて [H3836](#)
 הַנֶּנֶע 患部の [H5061](#)
 שְׂאֵת 腫れものが [H7613](#)
 וְהִנֵּה そして-見よ [H2009](#)
 הַכֹּהֵן 祭司が [H3548](#)
 אֹתוֹ 其の者を [H0853](#)
 וְרָאָה そして-調べる [H7200](#)
43

בְּשָׂר׃ 肉の [H1320](#)
 עוֹר 皮膚の [H5785](#)
 צָרַעַת ツアラアトの [H6883](#)
 כְּמֵרְאָה 見た目が-のように [H4758](#)
 בְּנִפְחַתוֹ 其の-はげた-額に [H1372](#)
 אִזְּ あるいは [H0802](#)
 בְּקַרְחַתוֹ 其の-はげた-頭に [H7146](#)

祭司はこれを見なければならない。もしそのはげ頭または、はげ額の患部の腫が白く赤みをおびて、身の皮にら病があらわれているならば、

הַשְּׂתִי	אִו	הַפְּשָׁתִים	אִו	וְהַצֹּמֶר	בְּגָד	צִרְעָת	נִנְעָ-	תּוֹרַת	זֹאת
縦糸の	あるいは	亜麻の	あるいは	羊毛の	衣の	ツアラアトの	患部の	律法である	これが
H8359		H6593		H6785		H6883	H5061	H8451	H2063

אִו	לְטַהְרֵוּ	עֹר	כָּל-	כָּל-	אִו	הַעֲרָב	אִו
あるいは	清いと-宣告するため	皮の	道具の	すべての	あるいは	横糸の	あるいは
	H2891	H5785	H3627	H3605			

ב לְטַמְּאוֹ:
[区切り] 汚れていると-宣告するため

これは羊毛または亜麻の衣服、あるいは縦糸、あるいは横糸、あるいはすべて皮で作った物に生じるらい病の患部について、それを清い物とし、または汚れた物とするためのおきてである。